



# Sadie Family Wines (Swartland)

## サディ・ファミリー・ワインズ (スワートランド)

### 詳細・歴史

今日の南アフリカワインの筆頭として牽引する、イーベン・サディ氏のワイナリーです。彼は10代の頃から15年間ヨーロッパのワイナリーで修業し、南アフリカに戻った後は『スパイス・ルート・ワインズ』で醸造責任者を勤めました。その後1998年にスワートランドにこの自身のワイナリーを設立し、翌年の1999年に古樹による低収量ブドウから造る混醸の白ワイン「パラディウス」と赤ワイン「コルメラ」の2つのキュヴェを発表しました。これらのボトルには、まるで南アフリカの大自然を体感できるかのような圧倒的なスケール感が表現されており、彼は瞬間に注目を浴び、一躍時の人となりました。それ以来、南アフリカにおいて最も革新的でインスピレーションに溢れるワインメーカーとして常に最高の評価を得続けており、南アフリカ不動のトップ生産者として君臨しています。★Tim Atkin MW選出の初代“Winery of the Year”で、再度2022年版でも選出されており、格付けは毎年1級です。『プラッターズ・ワイン・ガイド 2015』でも“Winery of the Year”に選出。彼の畑には樹齢100年以上にもなる多くの古樹が全て灌漑なしで植えられていて、徹底して大地の力を信じた栽培管理が行われており、その畑から生まれたワインは、それぞれのブドウ樹の生き様と土壌の特性を紐解けるかのようです。格式を感じさせながらも滋味溢れる味わいを湛えており、毎年ずば抜けた出来栄で、他のワイン生産者から常に一目置かれ、熱いリスペクトの眼差しが注がれています。またイーベン氏は常に完璧を求める職人気質で、スワートランドのテロワールを最大限に表現するためにブドウ樹を育てることと醸造に心血を注いでいますが、全ての工程で機械化とは無縁のスタイルを貫き、重力を活かした醸造を行うなど非常に丁寧な手作業で行われています。しかし彼は生粋のサーファーでもあるので、海に入る時間を大切にしたいとの理由から、残念ながら今のところこれ以上生産量が増える予定はないということで、これからも予約で完売の状態は続きそうです。



### 畑

ブドウ栽培における持続可能性に重点を置いた対策として除草剤や化学肥料を一切用いないことはもちろんのこと、完璧な剪定がイーベンの真骨頂です。また長期的な土壌の醸成計画に基づいて全区画の土壌サンプルを取り、細かく分析を行っています。また、暑さに強い品種を植えるために新たな畑を入手したり、雇用する栽培チームのエンパワーメントやスキル向上のための投資を怠りません。

## White Wine

商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
70350322	<b>Skerpioen</b> スケルピオン	2022	¥12,000
	<p>【キュヴェ】「スケルピオン」はアフリカンス語で“サリ”の意味で、スワートランドで最も冷涼な石灰質土壌のキュヴェです。            【品種】シュナン・ブラン 50%、バロミノ 50% 【W.O.】Swartland            【産地】スワートランドーセント・ヘレナ・ベイ地区：Dwarskersbos村近郊            【気候】海岸から2キロの地点に位置し南東の風が吹く非常に冷涼な気候で、年間降雨量は300mmで非常に乾燥            【土壌】下部はpH9以下のライムストーンで、表面は砂質            【樹齢】約60年 【収量】28hl/ha 【全房使用率】100%            【収穫】手摘みにて収穫後冷却し、3時間かけてゆっくりとプレス            【醱酵】2つのフドル樽を用いて自然のスピードに任せてゆっくりと野生酵母による自然醱酵            【マロラクティック醱酵】あり            【熟成】アカシア古樽とオーク古樽を用いて、シュール・リーにて12カ月間            【テイस्टングノート】ライムなどの柑橘類やカモミールの花など非常に豊かな果実味をアロマに感じることができます。口に含むと特徴的な塩味とミネラルが際立ち、まさにこの畑のテロワールを表すワインです。しっかりとしたタンニンと切れ味の良いフレッシュな酸は、急いで牡蠣を買いに走りだしたくなるほど！他のワインに比べ、比較的早めにその実力を発揮できる仕上がりです。            【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 98pt, Wine of the Year for White Blend            【アルコール度数】13.0%</p>		
JAN 6009824920239			
70350522	<b>Skurfberg</b> スカーフバーグ	2022	¥12,000
	<p>【キュヴェ】シトラスダル山地の一角を成すスカーフバーグ山は“険しい山”という意味の名で、その名の通り急な斜面に位置してするシュナン・ブランに最適なテロワールを持つ畑から生まれたキュヴェです。            【品種】シュナン・ブラン 100% 【W.O.】Citrusdal Mountain / シトラスダル・マウンテン            【土壌】風化したテーブル・マウンテン砂岩層で、非常に細かい砂が表面を覆っている            【気候】降雨量がかなり少ない乾燥した気候            【仕立て】深く根を張ったブッシュヴァイン：乾燥した地域ですが灌漑は不要            【収量】23hl/ha 【全房使用率】100%            【収穫】20kgの小さなバスケットを用いて手摘みにて収穫後冷却し、3時間かけてゆっくりとプレス            【醱酵】2つのフドル樽を用いて自然のスピードに任せてゆっくりと野生酵母による自然醱酵            【マロラクティック醱酵】あり            【熟成】ブレンドし、オークの古い大樽を用いてシュール・リーにて12カ月間            【テイस्टングノート】驚くほどの深みのあるアロマの中には青りんご、洋ナシの果皮のニュアンスを感じることができ、口に含むとその素晴らしいアロマと共にしっかりとしたタンニンと酸がバランスを取り、緊張感と重なり合って見事に調和しています。畑由来の独特なミネラルと凝縮感を感じる反面、激しく暑い気候であり、若干早めの収穫となったとはいえ、アルコール度数が低く抑えられる結果となりました。            【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 98pt, Wine of the Year for Chenin Blanc            【アルコール度数】13.0%</p>		
JAN 6009824920246			

商品コード

商品名

VT

参考上代  
(税別)

70350722

Kokerboom

2022

¥12,000

コカーブーン



【キュヴェ】ワイナリーから畑までは片道4時間半の道のりで、この畑の傍に生えている個性的な形の古木のアロエ種の呼び名。サディ・ファミリーの白のキュヴェの中で最もリッチなスタイルのひとつです。

【品種】セミヨン・ブラン 80%、セミヨン・グリ 20% ※セミヨン・グリ: 南アフリカ固有の亜種で、果皮が淡い赤色

【W.O.】Citrusdal Mountain / シトラスダル・マウンテン

【畑】この地域で最も古く手付かずだった畑のひとつで、面積が非常に小さい区画です。

【土壌】風化したテーブル・マウンテン砂岩層で、鉄分を多く含む

【樹齢】1930年代 【収量】16hl/ha 【全房使用率】100%

【収穫】手摘みにて収穫後4℃の部屋で一晩冷却し、3時間かけてゆっくりとプレス

【醗酵】フーデル樽を用いて、自然のスピードに任せてゆっくりと6~8か月かけて自然醗酵

【マロラクティック醗酵】あり

【熟成】フーデル樽を用いて、シュール・リーにて12か月間

【テイティングノート】驚くことに今ヴィンテージのこの地区の降雨量はたったの180mmしかなく、今までにないほど早めの収穫を余儀なくされた一方、早摘みの影響は最小で、クラシカルなセミヨン特有の芳醇なアロマを感じさせてくれます。ザクロやパッションフルーツなどのアロマは新たな発見で、独特な蜜蝋やラリジン香、湿ったワールなどのニュアンスと共に感じさせてくれます。果実味とミネラルの純度は高く、タンニンと酸が永遠とも思われる濃密なテクスチャーを感じさせ、テロワールのパワーを感じることができます。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 96pt, Wine of the Year for Semillon

【アルコール度数】13.0%

JAN 6009824920208

70350822

Rotsbank

2022

¥12,000

ロッツバンク



【キュヴェ】長年(14年間) 交渉を続け、2021年によく手に入れた古樹のシュナン・ブランの畑から、念願の初リリース。兼ねてから、スワートランドのシュナン・ブランのワインを造るとしたらこの畑、と決めていた畑です。(サディ・ファミリー初のスワートランド・シュナン・ブラン100%ワインです。)

【品種】シュナン・ブラン 100% 【W.O.】Swartland 【産地】スワートランドー パールドバーク

【畑】「Rotsbank」とはアフリカンス語で「岩盤岸」を意味し、畑の表面の多くはまさに岩盤で覆われています。

【土壌】花崗岩岩盤に30~50cmの深さで覆われた風化した花崗岩土壌

【樹齢】約38年 【収量】32hl/ha 【全房使用率】100%

【収穫】手摘みにて収穫後冷却し、3時間かけてゆっくりとプレス

【醗酵】2つのフーデル樽を用いて自然のスピードに任せてゆっくりと野生酵母による自然醗酵

【熟成】フーデル樽を用いて、シュール・リーにて12か月間

【テイティングノート】火打石や、卵の殻をクラッシュしたようなアロマ、そしてグレープフルーツやトロピカルなニュアンスを、先行するミネラル感と共に感じることができます。非常に凝縮感のあるアロマはパレットの上でも同様で、重厚なテンションを持つタンニンと充実した酸はボトルの中での更なる熟成を約束しています。控えめながら堅固なこのワインは甲殻類との相性が抜群でしょう。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 97pt, Wine of the Year for Chenin Blanc

【アルコール度数】13.0%

JAN 6009824920284

70353122

T Voetpad

2022

¥17,000

ティー・ヴォートパッド



【キュヴェ】キュヴェ名の「ヴォートパッド」とはオランダ語で「小道」を意味し、畑名でもあります。この畑は稀に見る非常に古い歴史がある区画で、ヨーロッパ人による入植の初期から西ケープ州で植えられていた伝統的な複数品種が植えられている、フィールド・ブレンドの白ワインです。ドウ樹はすべて自根で、樹齢100年以上になるものもあります。

【品種】セミヨン・ブラン、セミヨン・グリ、パロミノ、シュナン・ブラン、ミュスカド・アレクサンドリア 【W.O.】Swartland

【産地】スワートランド北部 オーロラ村近く

【テロワール】広大なスワートランドの北部に位置する暑い谷間にありますが、地下には山からの冷たい地下水が流れているため、奇跡的に灌漑無しでドウの古樹が生き残っています。

【土壌】ローム層と風化したテーブル・マウンテン砂岩層

【畑面積】1.4ha 【植樹】1887年~1928年

【収穫】品種ごとに分けず一晩のうちに手摘みにて行われ、一晩冷却

【収量】13hl/ha 【全房使用率】100%

【醗酵】プレス後にジュースを合わせ、フーデル樽を用いてゆっくりと自然のスピードに任せて自然醗酵

【熟成】フーデル樽を用いて、シュール・リーにて12か月間

【テイティングノート】まさに表現力豊かで、このキュヴェの特徴であるセミヨン由来の湿った羊毛やラリジン香と共に、濃厚なライム、乾燥薬、そして凝縮したメロンニュアンスを感じることができます。落ち着きを持った味わいは余韻が長く、が感じられ、続いてパロミノ由来の薫や干し草のニュアンスに続き、シュナン・ブランらしい熟したアプリコットの香りへとアロマが優雅に引き継がれていきます。この畑でしか表現できないような緻密でおちついたタンニンが特徴的で、全体的に非常に均衡が取れ、重厚感とエレガンスを兼ね備えたこのワインはまるで催眠術師のようです。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 97pt, Wine of the Year for White Blend

【アルコール度数】13.0% ◆無濾過

JAN 6009824920277

商品コード

商品名

VT

参考上代  
(税別)

70352121

Palladius

パラディウス

2021

¥20,000



【キュヴェ】このキュヴェはスワートランドの自社畑17区画で育つ11品種を用いて、キャンバスいっぱい locally を描くが如く造られた白ワインのシグネチャー・キュヴェです。

「パラディウス」とはローマ時代の農業学の第一人者であったColumella／コルメラの後継者の名で、『農事論／Opus Agriculturae』を記した農学者です。

彼の哲学を大切に受け継ぐという想いを込めて名付けられました。

より複雑に、尚且つ瓶内でしっかり熟成していくように、各品種の特性を見極めながら非常に注意深くアッサンブラージュされており"白ワイン"という一般的なスケールを圧倒的に凌駕しています。

特に直近5年間においてはパラディウスはワインとして一番成長を成し遂げたと言えるでしょう。

【全11品種】シュナン・ブラン、グルナツシュ・ブラン、クレレット・ブランシュ、ヴィオニエ、ヴェルデーリヨ、ルーサンヌ、マルサンヌ、セミヨン・グリ、セミヨン・ブラン、パロミノ、コロンパール

【W.O】Swartland

【産地】パールドバーグ(14区画)、セント・ヘレナ・ベイ(2区画)、ピケットバーグ(1区画)

【土壌】風化した花崗岩、風化したテーブル・マウンテン砂岩層、サンドストーン、石灰質など

【樹齢】10～120年 【収量】28hl/ha

【全房使用率】100% 【压榨】バスケット・プレス

【醱酵】品種ごとに分け、卵型のコンクリートタンク(725L)、アンフォラ(400～1200L)を用いて、セラー内の室温18℃にて、自然のスピードに任せて自然醱酵

【熟成】それぞれの醱酵槽のまま12カ月間寝かせ、ブレンドしてフードルに移し替え、さらに12か月間

【テイastingノート】ミネラルと塩味を若い石果類や柑橘系のアロマがバックグラウンドから支えます。更に土壌由来の複雑なアロマがラノリン香と重なり合い、より深い印象を与えてくれます。

芳醇な味わいの中によく引き締まったタンニンと酸を感じることができます。

まさに長期熟成型の片鱗を現段階から覗かせてくれている"ビッグ・プレーヤー"です。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 96pt, Wine of the Year for White Blend

【アルコール度数】13.5%

JAN 6009824920024

70357122

Mev. Kirsten

メフロウ・カーステン

2022

¥24,000



【キュヴェ】南アフリカで最も古いシュナン・ブランの畑から造られたキュヴェで、この畑の所有者であるカーステン婦人(Mev./メフロウ)の名を冠しています。

2006年がファースト・ヴィンテージでしたが、この15年間で植え継ぎや土壌の改善など畑に多くの投資を行うことで、さらなるエレガントさ、巨大なテクスチャー、密度、そして力強さを手に入れることが可能になりました。

【品種】シュナン・ブラン 100% 【W.O】Stellenbosch

【産地】ステレンボッシュ - Jonkershoek Valley / ヨンカーシュック・ヴァレー

【区画面積】僅か1ha

【土壌】沖積土の上に風化した花崗岩

【植樹】①1920年代：輝かしいほどの酸が得られ、非常に長い熟成が期待できます。

②2006年以降順次植え継ぎ：①の古樹より2週間早く熟するので先に収穫します。

【収穫】酸を充分に残すため早摘み 【収量】25hl/ha 【全房使用率】100%

【醱酵】ブドウ樹の樹齢ごとに分け、若樹はオーク樽(500L)、古樹はフードルを用いて、ゆっくりと時間をかけて自然醱酵

【マロラクティック醱酵】あり

【熟成】フードルとアンフォラを用いて、シュール・リーにて12か月間寝かせ、ブレンドしてフードルに移し、さらに2週間静置。

【テイastingノート】非常に洗練されていて規律正しい印象で、確実に長期熟成タイプの仕上がりがります。

アロマはトロピカルフルーツの印象から、徐々にフレッシュなアプリコットや熟した桃、洋梨などの石果のニュアンスへと変化していきます。

しっかりとしたタンニンと酸がこれらの熟した果実感を包み込み、信じがたいほどの凝縮感と骨格が妖艶で長いフィニッシュへと誘います。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 96pt, Wine of the Year for Chenin Blanc

【アルコール度数】13.5% ◆無濾過

JAN 6009824920215



# Red Wine

商品コード

商品名

VT

参考上代  
(税別)

70354122

Pofadder

ポフェイダー

2022

¥12,000



【キュヴェ名】「ポファーダー」とはアフリカンス語で”蛇”を意味し、畑までの山道が蛇のように曲がりくねっていることから。  
【品種】サンソー 100%

※収量を抑えながら十分に完熟させるというのが難しく、非常に酸化しやすい品種なので、管理が容易ではなく、19世紀後半からはデイリーワイン用品種という立場でした。

【W.O.】Swartland

【産地】スワートランド — Riebeeksrivier / リーピークスリヴァー

【樹齢】40年～50年 【土壌】鉄分豊富な粘板岩と分解頁岩

【収量】28hl/ha 【全房使用率】50%

【醱酵】コンクリートタンクを用いて、シュール・リーにて、1日に1～2回目でパンチダウンを行いながら約30日間、自然醱酵

【熟成】酸化を避けエレガントさを保つため手作業で慎重に円錐型のフードル樽(28年使用)に移し、

約12カ月間熟成させた後、コンクリートタンクに移し替え、さらに1カ月間静置

【テイステイングノート】デリケートかつ純粋で直線的な赤系果実の鮮やかなアロマが、オリエンタルなスパイス感と

土壌由来のニュアンスを伴い、より複雑さを増すワインになる予感を与えてくれます。

特筆するほどのスムーズなタンニンとソフトな酸が印象的で、

まさに“ザ・サンソー”と言える仕上がりでしょう。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 96pt, Wine of the Year for Cinsault

【アルコール度数】13.5%

JAN 6009824920222

70355122

Soldaat

ソルダート

2022

¥12,000



【キュヴェ】キュヴェ名の「Soldaat / ソルダート」とはアフリカンス語で”兵士”の意味で、畑のある山の名前「Piekeniers /

ピケニエルス」が”歩兵”を意味することから名付けられました。

グルナッシュ・ノワールはフレッシュで明るく生き生きとした果実味やミネラルが魅力の品種にもかかわらず、

しばしば過度な抽出がなされ高いアルコールを感じる仕上がりになりがちなので、その点に留意して、

エレガントな側面を最大限に生かすように造られています。

【品種】グルナッシュ・ノワール 100%

※世界最大の栽培面積を誇る品種で南アフリカでも1900年代前半には栽培面積の多くを占めました。

昨今はまた、新たに植樹される傾向にあります。

【W.O.】Piekenierskloof / ピケニエルスクローフ

※昔からグルナッシュ・ノワールが植えられていたエリア

【土壌】分解されたテーブルマウンテン・サンドストーン

【植樹】1980年 【収量】22hl/ha 【全房使用率】60%

【醱酵】コンクリートタンク(33hl)を用いて、シュール・リーにて約30日間、自然醱酵

【熟成】コンクリートタンク(33hl)のみを用いてシュール・リーにて8カ月間熟成後、

別のコンクリートタンクに移し、4カ月間静置。

【テイステイングノート】イチゴ、サクランボやフレッシュなザクロなどの鮮やかな果実のアロマがふんだんに広がり、

深い味わいと風味を感じることが出来ます。

色味は例年よりもやや濃い印象ですが特徴的な非常に柔らかいタンニンは健在で、

さらにピュアで鮮やかな酸が印象的です。

特徴的な果実味と透明感、そして土壌由来の要素が、時間とともに更なる複雑さを与えてくれるでしょう。

5年～8年の熟成をお勧めします。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 95pt, Wine of the Year for Grenache

【アルコール度数】13.0%

JAN 6009824920253

70355322

Treinspoor

トレインスポール

2022

¥12,000



【キュヴェ名】「トレインスポール」とはアフリカンス語で”線路”の意味で畑のそばに古い線路があることから名付けられました。

【品種】ティンタ・バロッカ 100%

※古くからスワートランド地区における重要な品種でネッピオーロのテクスチャーとシラーのアロマの特徴を併せ持ちます。

一般的に果皮が薄いため日焼けしやすく脆いのですが、この畑の古木のブドウ樹の骨格は

見事に房を保護する形状に進化しています。

また美しい色味と引き締まった酸味により一般的にはブレンド用の品種として認知されていますが、

樹齢を経ると複雑味が生まれ、単醸しても深い味わいを醸し出すことはなかなか知られていません。

【W.O.】Swartland【産地】Malmesbury / マルムズバリー

【土壌】沖積平地：花崗岩、風化したテーブル・マウンテン砂岩層、石英など 【植樹】1974年

【仕立て】プッシュヴァイン(株仕立て) 【収量】30hl/ha 【全房使用率】50%

【醱酵】コンクリートタンクを用いて、25～30日間、自然醱酵

【熟成】円錐型のフードル樽(28年使用)にて約11カ月間熟成させた後、コンクリートタンクに移し替え、さらに1カ月間静置

【テイステイングノート】今ヴィンテージのトレインスポールは、まさに教科書のように濃厚なブルーベリーやスパイス感、

そしてハーブと鉛筆を削ったようなアロマを表現しています。

まるでネッピオーロを彷彿とさせるタンニンの存在感は大きく、しかし非常にスムーズで丸みを帯び、

優しさを感じさせてくれます。

恐らくテロワールの特徴をボトルの中で一番表現できる品種ではないでしょうか。

辛抱強くしばらく寝かせることでさらに深いミネラル感や陰影のあるアロマへと変化していくでしょう。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 95pt, Wine of the Year for Tinta Barocca

【アルコール度数】13.0%

JAN 6009824920260

商品コード

商品名

VT

参考上代  
(税別)

70356121

Columella

2021

¥23,000

コルメラ



【キュヴェ名】1999年に「Palladius／パラディウス」と共にリリースされたマルチ・ヴィンヤードのシグネチャー・キュヴェで、22年目を迎えます。  
「Columella／コルメラ」とは古代ローマ時代を代表する農学者の名前で、彼の哲学を大切にしたいという思いから名付けられました。

【全6品種】シラー、ムールヴェードル、グルナッシュ、カリニャン、サンソー、ティンタ・パロッカ  
【W.O.】Swartland

【産地】スワートランド：パールドバーグ(5区画)、カステルバーグ(3区画)、マルムズバリー(1区画)、ピケットバーグ(1区画)

【土壌】花崗岩、スレート、砂利、砂岩 【平均樹齢】32年

【収穫】小さなイチゴ用のバスケットを用いて厳格に選果されながら手摘みにて行う

【収量】32hl/ha 【全房使用率】100%

【醱酵】区画ごとに分け開放槽(3300L)を用いて約3週間、24℃で予備醱酵を行った後、自然に温度を上昇させ、自然醱酵

【マロラクティック醱酵】あり

【熟成】フレンチ・オーク樽にて12か月間寝かせた後(新樽5%)、楕円形のフードルに移し替えて更に12か月間寝かせます。

【テイastingノート】例年に比べてより澁刺とした赤い果実の風味を感じ、そのフレッシュな果実感はあたかもまだブドウが樹にぶら下がっているかのようです。

アロマはスパイシーなハーブ、香り高いスミレからグラファイト、黒オリーブから杉の木のニュアンスまで、深くシームレスに広がります。

口に含むとタンニンがゆっくりと美しい酸のなかに溶け込んでいき、驚くほどバランスの取れたレイヤーとなって長いフィニッシュへと誘います。熟成は時を忘れることが大切です。

【評価】Tim Atkin MW Special Report 2023 / 98pt, Wine of the Year for Red Blend

【アルコール度数】14.0%

JAN 6009824920017

